

**令和5年度
永福和泉地域区民センター協議会
定期総会議案書**

日時 令和5年4月27日(木)
午後1時30分

場所 永福和泉地域区民センター
(第一・二・三集会室)

永福和泉地域区民センター協議会

目次

| | | |
|-------|------------------------------|------|
| 第1号議案 | 令和4年度 事業報告書 | 1 頁 |
| 第2号議案 | 令和4年度 事業会計収支決算書 | 5 頁 |
| 第3号議案 | 令和4年度 会計監査報告書 | 6 頁 |
| 第4号議案 | 令和5年度 事業計画(案) | 7 頁 |
| 第5号議案 | 令和5年度 事業会計収支予算(案) | 9 頁 |
| 第6号議案 | 永福和泉地域区民センター協議会 会則の改正について | 10 頁 |
| 第7号議案 | 第17期新委員の承認について | 14 頁 |

令和4年度 事業報告総括

当永福和泉地域区民センター協議会では、令和3年度に約半数の委員が改選となった新体制も2年目を迎え、安定して令和4年度をスタートしました。

一年を振り返りますと、協働事業は、計画の5回には届きませんでした。3回実施しました。講演・講座等は、計画数に対して8割の実施回数となりました。新型コロナ対策として年度途中まで募集定員を縮小して開催しましたが、年間を通して応募者数が募集を上回る講座をたくさん実施することができました。

まつりについては、しばらく開催を見送ってきた「方南まつり」、「下高まつり」、「センターまつり」を無事開催することができ、とても盛況でした。「センターまつり」においては、各地のイベントがかなり混雑しているという情報もあったため、3密を避けながらも皆さんに楽しんでいただけるよう、整理券方式による入場としましたが大きな混乱もなく、「子どもが楽しめて、来てよかった」「また参加したい」などの声をいただきました。

広報活動においては、センター報「いずみ」を6回発行するとともに、協議会ホームページを再構築し、「アクセスしやすくなった」、「講座等の申込みができるようになり、便利になった」などの好評をいただいております。

令和4年度は、夏場に第7波があったものの、地域の交流、良好なコミュニティ形成を目指して「できる限りのことはやっていく」という考えのもと、感染状況を常に確認しながら、感染予防対策をしっかりと講じて、一步一步着実に企画、運営を進めてきた1年となりました。

令和4年度事業報告

総務部

一年間の活動を終えて：
本年度もコロナ禍の影響を受け残念ながら定期総会は書面開催、館外研修も中止となりました。また感染状況の変化が見られた年でもあり、館内研修・AED研修・PTAとの懇談会においては感染予防対策を徹底の上、それぞれ無事開催することが出来ました。館内研修では環境問題の座学と共にグループ討議にて委員間での親睦が深まり、AED研修では参加した委員全員が資格取得、PTA懇談会では各校の近況報告やご意見を頂くと共に当協議会のPRの場として大変良い機会となりました。

| 項目 | 実施日・内容 | 回数 |
|-----------------|------------------------------------|-----|
| 定期総会 | 4月25日(金)書面評決、5月19日(木)委員会にて追認。 | 1回 |
| 役員会 | 月1回(原則第1木曜日) | 12回 |
| 委員会 | 月1回(原則第3木曜日) | 11回 |
| 部会 | 定例部会月1回、臨時部会 | 12回 |
| 会計監査 | 10月6日(金)、4月5日(火)(令和5年) 上半期・下半期で各1回 | 2回 |
| 委員研修 | 館外(中止) | |
| | 館内(講座「ゼロカーボンシティを目指して」、各グループで討議) | 1回 |
| 定期救急救命講習(AED研修) | 9月5日(月) | 1回 |
| 七館センター協議会会長会 | 6月10日(金)、12月9日(金)、2月3日(金)(令和5年) | 3回 |
| 七館センター協議会総務部連絡会 | 2月15日(水)(令和5年) 高円寺 | 1回 |
| PTAとの懇談会 | 11月2日(水)8校12名(小学校5校6名・中学校3校6名) | 1回 |

広報部

一年間の活動を終えて：
令和4年度は、連載記事の掲載、地域の施設・学校やイベントの取材、2階和風ロビーパネル展示過程から協議会リーフレット作成の提案、協議会ホームページの開設(11月)など、広報活動は多岐にわたりました。ご協力いただきました協議会委員や地域の皆様に、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。令和5年度は再構築された新生ホームページと広報誌「いずみ」の両輪のもと、さらに地域に届く情報発信ができるよう努めてまいります。

○定例部会 12回
○広報委員会 12回
○すぎなみ地域コム
・団体概要掲載・令和4年10月30日ホームページにリンク
○ホームページ更新サポート(令和4年11月1日開設)
・広報委員会にて掲載内容確認。随時更新サポート。
○センター2階和風ロビーパネル展示 1回
○広報誌「いずみ」の発行
・年6回(奇数月5日)・発行部数 5,500部/回

| 発行日 | 号数 | 内 容 |
|------------|------|--|
| 5月5日 | 223号 | NPO法人すぎなみムーサ【藍】・方南区民集会所まつり開催案内・「わが・まち・あるき～美味しい春さんぽ」・防災倉庫を見てみよう・文化講座・郷土博物館企画展案内 |
| 7月5日 | 224号 | 方南町にクラフトビール誕生・定期総会報告・協議会新会長ご挨拶・協議会委員一覧表 新事務局長挨拶・協働事業「平和への祈り～私たちにできること」開催案内・郷土博物館古民家の藍・防災倉庫を見てみよう・文化講座・郷土博物館企画展案内 |
| 9月5日 | 225号 | 杉並区役所防災課の仕事を見てみよう・協議会館内研修報告・方南区民集会所まつり開催報告・郷土博物館古民家の藍・下高井戸区民集会所まつり開催案内・「わが・まち・あるき～杉並区立永福図書館」・養魚池のお願い・古民家の藍「藍染め教室」・文化講座 |
| 11月5日 | 226号 | 第17期委員募集・郷土博物館古民家の藍・協働事業「平和への祈り～私たちにできること」開催報告・委員研修報告・下高井戸区民集会所まつり開催報告・「聞く音から見る音へ」・センターまつり募集案内・防災倉庫を見てみよう・文化講座・郷土博物館企画展 |
| 1月5日(令和5年) | 227号 | 協議会会長「新年のご挨拶」卯の折り紙・PTA懇談会開催報告・地域懇談会開催報告・「わが・まち・あるき～東京都立中央ろう学校(前編)」・センターまつり開催案内・協働事業「笑って学ぼうサギ撃退」・文化講座・郷土博物館古民家の藍 |
| 3月5日(令和5年) | 228号 | 神田川沿いの散歩はいかがでしょうか・定期総会のお知らせ・「わが・まち・あるき～東京都立中央ろう学校(後編)」・方南地域区民発表会@区民センター募集案内・防災倉庫を見てみよう・協議会紹介パネル展示中・郷土博物館古民家の藍の一年の振り返り・郷土博物館企画展案内 |

地域活動部（集団事業）

一年間の活動を終えて：

新型コロナウイルスの感染対策をしながら、今年度は方南まつり、下高まつり、センターまつりを開催しました。今後もイベント内容ややり方の見直しを図ることで新たな環境下でのまつり開催に挑戦し、地域の皆様楽しんでいただける場を提供できるよう、部員全員で課題に取り組んでいきます。

| | 事業名 | 実施日 | 内 容 | 参加者数 |
|----------------|--------------|------------------------|---|-------|
| 1 | 方南区民集会所まつり | 6月12日 (日) | 落語、マジック、フラダンスなどのショータイム、焼き菓子やコーヒーの販売、アクリル画、写真、スタンドグラス、手作り手芸工芸品などの展示販売 | 約140名 |
| 2 | 下高井戸区民集会所まつり | 10月10日 (日) | スーパーボールすくい、輪投げ、射的、杉並産野菜販売、ポップコーン、おにぎり、唐揚げ、コロッケ販売、苗木de募金、缶バッジ作り | 延895名 |
| 3 | センターまつり | 2月19日 (日) (令和5年) | 作品展示、ショータイム、模擬店、苗木de募金、杉並産野菜販売、ふわふわトランポリン、バルーンアート、缶バッジ、天文学習、水道局、環境課、高井戸警察 | 約900名 |
| 定例会部会・臨時部会 25回 | | | | |

文化活動部（講座等）

一年間の活動を終えて：

使用する備品の消毒、換気に十分に気を付けるなど、感染症予防対策に留意しながらも、参加者数を増やすことができました。また、協議会ホームページから講座募集を受ける開始の年となりました。

| | 講座名 | 実施日 | 募集人数 | 応募者数 | 延参加者数 |
|----------------|---------------------------------|-------------------|------|------|-------|
| 1 | 永福和泉・大宮の史跡めぐり | 5月18日(水) | 20名 | 21名 | 16名 |
| 2 | 透明ティッシュケースにお花を描くオランダザンズフォークアート | 5月27日(金) | 10名 | 8名 | 8名 |
| 3 | 「芭蕉 奥の細道」の深みと軽み | 6月13日(月) | 20名 | 58名 | 36名 |
| 4 | 井の頭線・京王線の歴史を辿る | 6月21日(火) | 20名 | 60名 | 38名 |
| 5 | 今日から家族で始めよう、食育のための簡単レシピ！ | 7月9日(土) | 20名 | 10名 | 10名 |
| 6 | デコパージュボードでミニ多肉植物の寄せ植え(壁掛けタイプ) | 7月30日(土) | 10名 | 23名 | 12名 |
| 7 | フレイル予防講座「加齢による摂取嚥下障害・楽しい食事のために」 | 8月16日(金) | 20名 | 21名 | 15名 |
| 8 | 古典を遊ぼう～百人一首の世界～ | 9月2日(金) | 40名 | 58名 | 32名 |
| 9 | ハンドケアで家族や自分を癒しましょう | 10月18日(火) | 20名 | 22名 | 19名 |
| 10 | 快適な暮らしのための整理収納術 | 10月25日(火) | 40名 | 40名 | 32名 |
| 11 | 手作りお正月飾り | 11月12日(土) | 10名 | 43名 | 10名 |
| 12 | 【東洋大学講師派遣事業】 日本列島－文学文化風土の旅－ | 12月10(土) | 40名 | 33名 | 32名 |
| 13 | ルイ14世とヴェルサイユ | 12月12(月) | 40名 | 41名 | 33名 |
| 14 | 自分でできる足もみ講座 | 1月13(金) (令和5年) | 20名 | 53名 | 18名 |
| 15 | これだけは知っておこう！相続と遺言のお話 | 2月9日(木) (令和5年) | 40名 | 66名 | 39名 |
| 16 | 永福・和泉周辺を古地図に学ぶ | 2月13(木) (令和5年) | 40名 | 51名 | 42名 |
| | 人数合計 | | 410名 | 608名 | 392名 |
| 定例会部会・臨時部会 12回 | | | | | |

協働事業推進部（協働事業）

一年間の活動を終えて：

コロナによる制限が解除され、少しずつイベントを再開できました。新体制になり、手探りの状態でしたが、事務局や他部の多大なる協力を賜り、無事協働事業を進めることができました。ただ、イベントによっては来場者数に大きな差があったため、地域の皆様に応募したいと思っていただけるような内容を再考する必要があると感じました。これからも地域の関係団体と協働して、地域の課題解決につながるイベントの企画運営をしていきたいと思ひます。

| | 実施日 | 事業名 | テーマ | 協働の相手方 | 参加人数 |
|--------------|-------------------|-----------------------------|--|-------------|--|
| 1 | 9月3日(土) | 平和への祈り～私たちに出来ることを考えよう | フリーアナウンサー長谷川直子さんによる朗読、荻窪祝祭管弦楽団による演奏が行われました。平和をテーマにした絵本や曲目でした。対馬丸やロシアによるウクライナ侵攻などそれぞれが平和について改めて考える機会となりました。 | 学童疎開船を語り継ぐ会 | イベント来場者50名/展示来場者60名 |
| 2 | 12月6日(火) | 地域懇談会 知ってなっとく法改正～よく分かる相続のこと | 「当協議会と参加者同士の顔の見える関係づくり」を目的に開催しました。東京司法書士会杉並支部の大石安延氏より、相続に関する講演、参加者同士講演の感想や活動の情報交換を行い、活発な地域懇談会となりました。 | なし | 参加団体計30名/委員18名/東京司法書士会杉並支部2名/活動係、事務局4名 |
| 3 | 3月4日(土) (令和5年) | 警視庁高井戸警察署 | 落語家三遊亭吉馬さんと回路亭しん劇さんによるサギ防止の落語と、杉並区消費生活サポーターグループ・スリーSさんによる防犯寸劇もあり笑いながら防犯を学びました。 | 高井戸警察署 | 約40名 |
| 定例会・臨時部会 14回 | | | | | |

第2号議案

令和4年度 事業会計収支決算書

(令和4年年4月1日～令和5年3月31日)

| | |
|--------------|-------------|
| 収入決算額 | 8,815,464 円 |
| 支出決算額 | 6,160,517 円 |
| 収入支出差引残額 | 2,654,947 円 |
| 区への返還金(補助金) | 2,290,045 円 |
| 次年度繰越金(自主財源) | 364,902 円 |

収支決算書総括

【単位：円】

| 項目 | 収入済額 | 支出済額 | 差引残額 | 区返還金 | 次年度繰越額 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 区補助金 | 7,944,000 | 5,653,955 | 2,290,045 | 2,290,045 | |
| 自主財源 | 871,464 | 506,562 | 364,902 | | 364,902 |
| 合計 | 8,815,464 | 6,160,517 | 2,654,947 | 2,290,045 | 364,902 |

収入の部

【単位：円】

| 科目 | 当初予算額 | 流用・充当 | 予算現額 | 収入済額 | 差引額 |
|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 区補助金 | 7,944,000 | 0 | 7,944,000 | 7,944,000 | 0 |
| 諸収入(自主財源) | 200,020 | 0 | 200,020 | 139,623 | △ 60,397 |
| 事業参加者負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 模擬店売上金 | 200,000 | 0 | 200,000 | 134,170 | △ 65,830 |
| 預金利子 | 20 | 0 | 20 | 31 | 11 |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収入 | 0 | 0 | 0 | 5,422 | 5,422 |
| 繰越金(自主財源) | 731,841 | 0 | 731,841 | 731,841 | 0 |
| 合計 | 8,875,861 | 0 | 8,875,861 | 8,815,464 | △ 60,397 |

支出の部

【単位：円】

| 科目 | 当初予算額 | 流用・充当 | 予算現額 | 支出済額 | 差引残額 |
|--------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 事業費 | 4,268,000 | 0 | 4,268,000 | 3,203,130 | 1,064,870 |
| 集団事業費 | 1,100,000 | △ 30,000 | 1,070,000 | 795,935 | 274,065 |
| 学級講座費 | 486,000 | 0 | 486,000 | 284,794 | 201,206 |
| 協働事業費 | 420,000 | 0 | 420,000 | 149,911 | 270,089 |
| 広報活動費 | 1,630,000 | 0 | 1,630,000 | 1,462,473 | 167,527 |
| 懇談会費 | 60,000 | 0 | 60,000 | 16,212 | 43,788 |
| 事務費 | 495,000 | | 495,000 | 401,685 | 93,315 |
| 保険料 | 77,000 | 30,000 | 107,000 | 92,120 | 14,880 |
| 委員活動費 | 3,500,000 | 0 | 3,500,000 | 2,373,500 | 1,126,500 |
| 委員研修費 | 290,000 | 0 | 290,000 | 54,440 | 235,560 |
| 事務局運営費 | 300,000 | 0 | 300,000 | 209,469 | 90,531 |
| 諸支出金 | 56,000 | 0 | 56,000 | 1,530 | 54,470 |
| 予備費 | 461,861 | 0 | 461,861 | 318,448 | 143,413 |
| 合計 | 8,875,861 | 0 | 8,875,861 | 6,160,517 | 2,715,344 |

| | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 残高(収入済額－支出済額) | 8,815,464 | 6,160,517 | 2,654,947 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|

令和4年度 会計監査報告書

令和4年度会計収支決算について、永福和泉地域区民センター協議会監査規則に基づき監査を実施した。

永福和泉地域区民センター協議会財務規則第9条に規定している帳簿、証拠書類を照合し精査した結果、いずれも正確かつ妥当な処理が行われていることを確認した。

令和5年4月5日

会計監事 川 畑 昭 三 

会計監事 三 宅 康 

令和5年度 事業計画総括

新型コロナウイルス感染症は減少傾向にあり、国も感染症法の省令を改正し、感染症としての分類を第2類から第5類に変更するとしております。

しかしながら、まだまだ感染には十分気を付けて、予防対策をしっかり講じ、当永福和泉地域区民センター協議会の事業に関わる皆さまが安心して参加できるようにしていく必要があると考えています。

こうした中で、令和5年度の事業においては、事業の実施回数、実施形態などを改めて点検し、協議会活動を安定的に、持続可能な形で継続していくことを基本に本事業計画を策定しました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症への対策を図りつつも、コロナ禍で減少してしまった地域コミュニティ形成の機会を増やし、これまで以上に地域の方々や団体等との出会いと交流の場を大切にして事業を計画しました。

第7号議案にてお諮りしますが、第17期委員33名が、「ここから始まる仲間の和、地域の輪」を旗印に、それぞれのアイデアや工夫を活かしながら一丸となって地域のネットワークづくりを進めていきたいと考えております。

令和5年度 事業計画（案）

| 担当部 | 種類 | 項目 | 内容 | 実施回数等 | |
|-----------------|---|------------------|---------------|-------|-----|
| 総務部 | 活動方針：協議会委員の方々が充実感を得つつ、お互いに楽しく活動を続けていけるような環境になるようにサポートしていきます。 | | | | |
| | 総会 | 定期総会 | 4月27日(木) | 1回 | |
| | 会議等 | 役員会 | 定例会 | | 12回 |
| | | 委員会 | 定例会 | | 11回 |
| | | 部会 | 各部 | | 12回 |
| | | 会計監査 | 定期監査(半期毎) | | 2回 |
| | その他 | 委員研修(館内 館外) | 春 秋 実施 | | 2回 |
| | | 定期救急救命講習 | | | 1回 |
| 渉外 | 七館センター協議会会長会 | | | 3回 | |
| | 七館センター協議会総務部連絡会 | | | 1回 | |
| 懇談会 | PTAとの懇談会 | | | 1回 | |
| 広報部 | 活動方針：協議会や地域に関する情報・資料の収集を行い、ホームページや広報誌の活用等により情報発信をします。 | | | | |
| | 会議等 | 広報委員会 | 毎月定例開催 | 12回 | |
| | | 部会 | 定例会 | | 12回 |
| | その他 | コミュニティ情報紙「いずみ」発行 | 奇数月5日 | | 6回 |
| | | コミュニティ事業 | 館内のまつり・イベント紹介 | | 随時 |
| 広報すぎなみ | | 毎月15日号 | | 12回 | |
| | ホームページ | 更新 | | 随時 | |
| 地域活動部 (集団事業) | 活動方針：地元に着したまつりを心がけ、みんなの記憶に残るような活動を実施していきます。 | | | | |
| | 方南地域区民発表会@区民センター | | 6月18日 | | |
| | 下高井戸区民集会所まつり | | 10月9日 | | |
| | センターまつり | | 2月18日(令和6年) | | |
| 会議等 | 定例部会・臨時部会 | | | 24回 | |
| | 参加者説明会 | 各まつり開催前に実施 | | 3回 | |
| | 施設連絡会 | 各まつり開催前に実施 | | 3回 | |
| 文化活動部 (講座等) | 活動方針：各方面で講師として活躍する在住者に地域への貢献意欲を持って頂けるように働きかけ、また、新しい講師の発掘をします。ホームページからの募集が始まり、若い年齢層の拡大を図りながら多くの参加者を募るよう努めます。 | | | | |
| | 講演会・コンサート・講座等 | | 月1回～2回 | 全18回 | |
| | 会議等 | 定例部会 | 月1回 | 全12回 | |
| 協働事業推進部 | 活動方針：地域の人たちとの交流を柱に協働事業を展開していきます。 | | | | |
| | 和泉学園みんなの夏祭り | | 8月予定 | | |
| | 防犯落語会・寸劇 | | 10月予定 | | |
| | 地域懇談会 | | 12月予定 | | |
| | 新たなイベント(内容は検討中) | | 2月(令和6年) | | |
| 会議等 | 定例部会 | | | 12回 | |

第5号議案

令和5年度 事業会計収支予算（案）

収入の部

【単位：円】

| 科目 | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 区補助金 | 7,437,000 | 7,944,000 | △ 507,000 |
| 諸収入（自主財源） | 153,030 | 200,020 | △ 46,990 |
| 事業参加者負担金 | 0 | 0 | 0 |
| 模擬店売上金 | 150,000 | 200,000 | △ 50,000 |
| 預金利子 | 30 | 20 | 10 |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収入 | 3,000 | 0 | 3,000 |
| 繰越金（自主財源） | 364,902 | 731,841 | △ 366,939 |
| 合計 | 7,954,932 | 8,875,861 | △ 920,929 |

支出の部

【単位：円】

| 款 | 科目 項 | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減 |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 事業 | 事業費 | 3,774,000 | 4,268,000 | △ 494,000 |
| | 集団事業費 | 1,030,000 | 1,100,000 | △ 70,000 |
| | 学級講座費 | 486,000 | 486,000 | 0 |
| | 協働事業費 | 390,000 | 420,000 | △ 30,000 |
| | 広報活動費 | 1,230,000 | 1,630,000 | △ 400,000 |
| | 懇談会費 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| | 事務費 | 465,000 | 495,000 | △ 30,000 |
| | 保険料 | 113,000 | 77,000 | 36,000 |
| 委員活動費 | 3,472,000 | 3,500,000 | △ 28,000 | |
| 委員研修費 | 290,000 | 290,000 | 0 | |
| 事務局運営費 | 345,000 | 300,000 | 45,000 | |
| 諸支出費 | 56,000 | 56,000 | 0 | |
| 予備費 | 17,932 | 461,861 | △ 443,929 | |
| 合計 | | 7,954,932 | 8,875,861 | △ 920,929 |

【改正概要】

会則第8条及び別表第2（第7条関連）について、地域のより多くの方がセンター協議会活動に参加できる機会を確保するという原則を守りつつも、必要かつやむを得ないときには柔軟に対応できるようにするため、下線部分のとおり改める。

| 旧 | 新 |
|---|--|
| <p>永福和泉地域区民センター協議会 会則</p> <p>第1章 総 則</p> <p>(名称及び事務所)</p> <p>第1条 本会は、永福和泉地域区民センター協議会（以下「会」という。）と称し、事務所を杉並区和泉三丁目8番18号（杉並区立永福和泉地域区民センター）に置く。</p> <p>(略)</p> <p>(委員の選出)</p> <p>第7条 会の運営のため、40名以内の委員を置く。</p> <p>2 委員は、別表第二に定める区分により選出された者をもって充てる。</p> <p>(臨時協力者)</p> <p>第7条の2 協議会及び各部の事業運営にあたり、必要がある場合は臨時協力者を選任することができる。</p> <p>2 臨時協力者の職務及び選任方法等については、委員会に諮り定めるものとする。</p> <p>(委員の任期)</p> <p>第8条 委員の任期は、1期2年とし、2期を原則として、定期総会の終了の時までとする。</p> <p>2 補充委員の任期は、前任者の残任期間をもって1期とする。</p> <p>3 会の運営上必要な場合、委員会の承認を得て、1期を限度に延長することができる。ただし、会長職にあつた委員は、この限りではない。</p> <p>4 会の運営上必要かつやむを得ない場合、次のとおり委員を選出することができる。</p> | <p>永福和泉地域区民センター協議会 会則</p> <p>第1章 総 則</p> <p>(名称及び事務所)</p> <p>第1条 本会は、永福和泉地域区民センター協議会（以下「会」という。）と称し、事務所を杉並区和泉三丁目8番18号（杉並区立永福和泉地域区民センター）に置く。</p> <p>(略)</p> <p>(委員の選出)</p> <p>第7条 会の運営のため、40名以内の委員を置く。</p> <p>2 委員は、別表第二に定める区分により選出された者をもって充てる。</p> <p>(臨時協力者)</p> <p>第7条の2 協議会及び各部の事業運営にあたり、必要がある場合は臨時協力者を選任することができる。</p> <p>2 臨時協力者の職務及び選任方法等については、委員会に諮り定めるものとする。</p> <p>(委員の任期)</p> <p>第8条 委員の任期は、1期2年とし、2期を原則として、定期総会の終了の時までとする。</p> <p>2 補充委員の任期は、前任者の残任期間をもって1期とする。</p> <p>3 会の運営上必要な場合、委員会の承認を得て、1期を限度に延長することができる。ただし、会長職にあつた委員は、この限りではない。</p> <p>4 会の運営上必要かつやむを得ない場合、次のとおり委員を選出することができる。</p> <p>(1) 委員会の承認を得て、任期（2期）満了後2年以上経過した者のうちから、1期を限度に委員を選出することができる。</p> <p>(2) 委員退任後4年以上経過した者で、第7条第2項に定める区分1及び区分2の団体から推薦を受けた者を委員として選出することができる。</p> |

(略)

附 則 (令和5年4月27日)
この会則は、令和5年4月1日から適用する。

略

別表第二 (第7条関係)
協議会委員の推薦団体及び選出方法

表略
〔表中の区分3「10名以内」を削除する〕

〔備考〕

- 1 1又は2により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を3により選出する委員をもって充てることができる。
ただし、3により選出される委員数は、構成委員総数の2分の1以下でなければならぬ。
- 2 3により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を1又は2により選出する委員をもって充てることができる。
- 3 委員が任期途中で退任した場合、1及び2に則して補充委員を選出することができる。

(略)

略

別表第二 (第7条関係)
協議会委員の推薦団体及び選出方法

表略

〔備考〕

- 1 1又は2により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を3により選出する委員をもって充てることができる。
ただし、3により選出される委員数は、委員総数の2分の1以下でなければならぬ。
- 2 3により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を1又は2により選出する委員をもって充てることができる。
- 3 委員が任期途中で退任した場合は、同一の区分から補充委員を選出することができる。選出方法については別に定める。

(改正案)

永福和泉地域区民センター協議会 会則

第1章 総 則

(名称及び事務所)

第1条 本会は、永福和泉地域区民センター協議会（以下「会」という。）と称し、事務所を杉並区和泉三丁目8番18号（杉並区立永福和泉地域区民センター）に置く。

(構成)

第2条 会は、別表第一に定める地域の住民をもって構成する。

(略)

第2章 組織及び運営

(委員の選出)

第7条 会の運営のため、40名以内の委員を置く。

2 委員は、別表第二に定める区分により選出された者をもって充てる。

(臨時協力者)

第7条の2 協議会及び各部の事業運営にあたり、必要がある場合は臨時協力者を選任することができる。

2 臨時協力者の職務及び選任方法等については、委員会に諮り定めるものとする。

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、1期2年とし、2期を原則として、定期総会の終了の時までとする。

2 補充委員の任期は、前任者の残任期間をもって1期とする。

3 会の運営上必要な場合、委員会の承認を得て、1期を限度に延長することができる。ただし、会長職にあった委員は、この限りではない。

4 会の運営上必要かつやむを得ない場合、次のとおり委員を選出することができることとする。

(1) 委員会の承認を得て、任期（2期）満了後2年以上経過した者のうちから、1期を限度に委員を選出することができる。

(2) 委員退任後4年以上経過した者で、第7条第2項に定める区分1及び区分2の団体から推薦を受けた者を委員として選出することができる。

(略)

(改正案)

別表第二（第7条関係）

協議会委員の推薦団体及び選出方法

| 区 分 | 推薦団体 |
|--------------------------------|--|
| 1 別表第一で定める地域内の団体から推薦を受けた者 | (1)町会 (2)自治会 (3)小学校PTA (4)中学校PTA (5)青少年育成委員会 (6)商店会 (7)青年団体 (8)女性団体 (9)高齢者団体 (10)障害者団体 (11)消費者団体 (12)上記以外の地域活動団体 24名以内 |
| 2 別表第一で定める地域内の専門委員の団体から推薦を受けた者 | (1)民生児童委員 (2)青少年委員 (3)スポーツ推進委員 (4)上記以外の専門委員の団体 6名以内 |
| 3 本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者 | (1) 別表第一で定める地域内の住民からの公募 (2) (1)に準じた地域の住民の中から役員会が特に推薦する者 10名以内 |

- 1 1又は2により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を3により選出する委員をもって充てることができる。
ただし、3により選出される委員数は、構成委員総数の2分の1以下でなければならない。
- 2 3により選出される委員の数が所定の数に満たないときは、当該不足する数を1又は2により選出する委員をもって充てることができる。
- 3 委員が任期途中で退任した場合は、1及び2に則して補充委員を選出することができる。選出方法については別に定める。

第7号議案

第17期 永福和泉地域区民センター協議会委員名簿

| | | 氏名 | 推薦母体等 | 任期 |
|-------------------|-------------|---------------------|--------------------|-----|
| 役員 5名 | 会長 | やまもと まつえ 山本 松江 | 泉南町会 | 2期目 |
| | 副会長 (兼務) | さとう ゆみ 佐藤 由美 | 杉並和泉学園小学部PTA | 3期目 |
| | | たなか かよ 田中 佳代 | 委員推薦 | 2期目 |
| | 会計監事 | かさほら ふみお 笠原 文夫 | 方南和泉地区民生児童委員協議会 | 3期目 |
| | | ひらお よしかず 平尾 良和 | 委員推薦 | 1期目 |
| 総務部 5名 | | さとう ゆみ 佐藤 由美 | | |
| | | ふくはら ちさ 福原 知佐 | 杉並和泉学園小学部PTA | 2期目 |
| | | なかたか ゆたか 中田 裕 | 公募 | 1期目 |
| | | ちよのぶ かつとし 千代延 勝利 | 公募 | 1期目 |
| | | うえの のりこ 上野 典子 | 委員推薦 | 1期目 |
| 広報部 5名 | | いのうえ ゆうこ 井上 優子 | 大宮二丁目自治会 | 2期目 |
| | | ごとう かおり 後藤 華緒里 | 公募 | 2期目 |
| | | みつづじ かつま 光辻 克馬 | 向陽町友会 | 1期目 |
| | | いのうえ ゆきお 井上 幸夫 | 下高永福地区民生児童委員協議会 | 1期目 |
| | | きしがみ え 岸上 みち枝 | 公募 | 1期目 |
| 地域活動部 7名 | | やまぐち まゆみ 山口 真由美 | 公募 | 2期目 |
| | | しもだ えつこ 下田 悦子 | 委員推薦 | 2期目 |
| | | よしだ はるこ 吉田 治子 | 公募 | 2期目 |
| | | さかた ひろし 坂田 洋 | 委員推薦 | 3期目 |
| | | さとう ゆうこ 佐藤 祐子 | 浜田山町会 | 1期目 |
| | | あんどう よしお 安藤 吉夫 | 浜田山町会 | 1期目 |
| | | おざわ さやか 小澤 さやか | 杉並和泉学園小学部PTA | 1期目 |
| 文化活動部 8名 | | ごうだ えりこ 合田 えりこ | 方南和泉地区民生児童委員協議会 | 3期目 |
| | | たなか かよ 田中 佳代 | | |
| | | きむら みつこ 木村 光子 | 和泉第三町会 | 2期目 |
| | | うじかわ ちよこ 氏川 千代子 | 大宮二丁目自治会 | 2期目 |
| | | おおた みつり 太田 光紀 | 公募 | 3期目 |
| | | せいの かつこ 清野 勝子 | 公募 | 1期目 |
| | | いちかわ さちこ 市川 幸子 | 方南和泉地区民生委員・児童委員協議会 | 1期目 |
| | | ほほかべ やすこ 波々伯部 泰子 | 方南東自治会 | 1期目 |
| 協働事業 推進部 5名 | | ひらの かわこ 平野 川子 | 公募 | 2期目 |
| | | さくらい やすえ 桜井 康江 | 公募 | 2期目 |
| | | うちやま のぶこ 内山 信子 | 方南東自治会 | 1期目 |
| | | はしもと けいご 橋本 啓吾 | 公募 | 1期目 |
| | | まし ゆうこ 岸 裕子 | 委員推薦 | 1期目 |
| 合計33名※副会長2名重複 | | | | 敬称略 |